

平成 25 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2013

講座名・職名 Course Name ・ Job Title	日本語・日本文化専攻 教授
氏名 Name	筒井 佐代
専門分野 Academic Field	日本語教育学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	日本語の雑談の構造分析
<p>日本語の雑談のデータを分析し、話題を構成する連鎖組織がどのように組み合わせられて話題展開が行われていくのかについての傾向を分析した。特に、雑談中に対立が起こった部分に注目し、対立の連鎖組織の後、どのようなタイプの連鎖組織が現れて、話題が終結するのかを分析した。その結果、対立の連鎖組織が現れた後、日本語母語話者はそれに対してさらに対立を深めることなく、話題をずらして新たな評価対象についての評価を行い、相手もすぐにそれに同意して話題を終結するという方法が取られることがわかった。その際、新たな評価対象として、一般的な事柄が持ち出されることも一つの特徴として指摘できる。一般的な事柄であれば、それに対して同じ評価を下すことが、同じ判断基準を持っている人の間では相対的に容易であるためである。このことから、雑談においては、自分の意見を押し通したり、論理的に話を展開したりすることよりも、相手と同じ意見で同意し合い一つの意見を協働で作り上げることが指向されていたと言える。この研究結果については、9月に行われた社会言語科学会研究大会において、雑談に関するワークショップで発表した。対立後の話題のずらし方については、詳細な分析を引き続き行っているところである。</p>	